

⚠ 施工にあたってのご注意

- この説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品の破損や異常、また付属品の内容をご確認ください。万一商品の異常や部品不足があった場合は、販売店または阿部興業（株）までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

性能表示に関するお問い合わせ

・ 製造者

阿部興業株式会社

・ 問い合わせ先

<http://www.abekogyo.co.jp>

・ ロットナンバー

梱包及び製品本体に記載

部品構成

縦枠の長さ切断について

【上枠梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
上枠	1	1	1
上レール	1	1	1
レール取付ビス(上用) 3.5×20	3	4	4

上レール

レール取付ビス(上用)
皿 3.5×20

【縦枠梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
縦枠	2	2	2
枠組立用ビス 3.8×50	8	8	8
躯体取付ビス 3.5×50	2	2	2
カバー付ビス 4.5×47	8	8	8

枠組立用ビス
皿 3.8×50

躯体取付ビス
皿 3.5×50

カバー付ビス(たて枠用)
皿 4.5×47

【部品梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
ピボット 吊元上	1	2	2
ピボット 吊元下	1	2	2
ピボット 戸先	1	2	2
打込パイプ	1	1	1
軸受け(上用)	1	2	2
軸受け(下用)	1	2	2
召合せ金具	2	2	2
調整スパナ	1	1	1

ピボット 吊元上 (A)

ピボット 吊元下 (C)

ピボット 戸先 (B)

打込パイプ

軸受け(上用)

軸受け(下用)

召合せ金具

調整スパナ

※ この部品は、部品梱包の中に入っています。
枠梱包には入っていません。

● 縦枠を床材の上に置いて取付施工する場合は、
縦枠の下端を12mm切断してください。

切断する	切断しない
◆ 縦枠を床材の上に置く	◆ 縦枠を床材に埋込む

7尺：2035mm
8尺：2328mm
FL.

たて枠
12

1 枠の組立て・取付け・部品取付け

① 枠をビスで組立ててください。

② 組立てた枠を、下地にビスで固定してください。

③ たて枠を下地に固定するためのリード穴があるので、カバー付ビスを締付けて固定してください。（左右各4か所）

注意

垂直、水平を、下げ振や水準器などで
ご確認のうえ、取付けてください。

④ 上レールの吊元側に軸受(上用)を差込み、
仮止めしてください。

⑤ レールを上枠にビスで取付けてください。

⑥ 軸受(下用)をビスで床に取付けてください。

枠組立ビス (4×50)

調整ビス
右 ⊕ = 枠が奥側へ
左 ⊖ = 枠が手前側へ

軸受 (上用)

カバー付ビス (4.5×47)

下部詳細

●縦枠を床材に埋込む場合

●縦枠を床材の上に置く場合
※長さカットが必要です

付属ビス

軸受(下用)

※矢印の刻印を縦枠側に向けて取付けてください。

製品寸法図

5. 25

5. 25

755

71, 81

5 (7S, 8S)
5. 5 (72, 82)

1

1185 (7S, 8S)
1650 (72, 82)

7S, 8S, 72, 82

80

36

1975 (7尺)
2268 (8尺)

2047 (7尺)
2340 (8尺)

下部

FL.

12

14

FL.

12

14

裏面もご覧ください

EXTRA 収納扉 Vタイプ EX-MV-2305

2 扉の部品の取付け

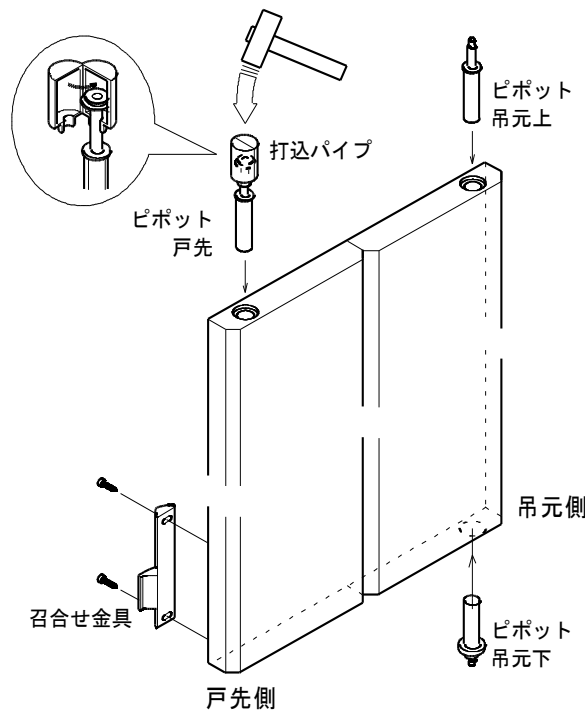
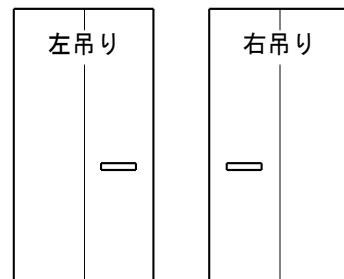
① ピボットを、扉の上下に正しく打込んでください。

注意

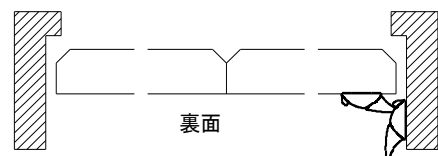
破損防止のため、必ず打込みパイプを当ててください。

② 扉の裏面に、召合せ金具を取付けてください。
2枚折戸の場合は、召合せ金具の一つを縦枠に取付けます。

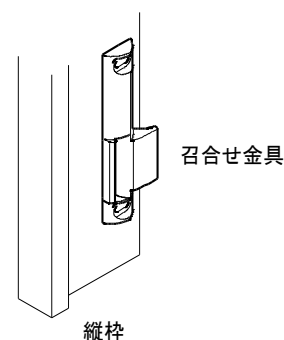
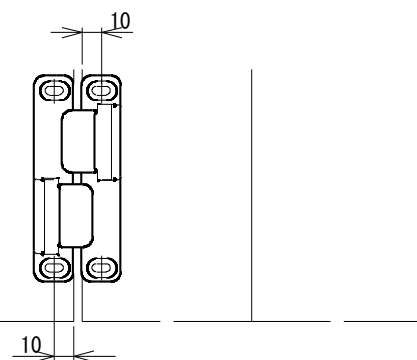
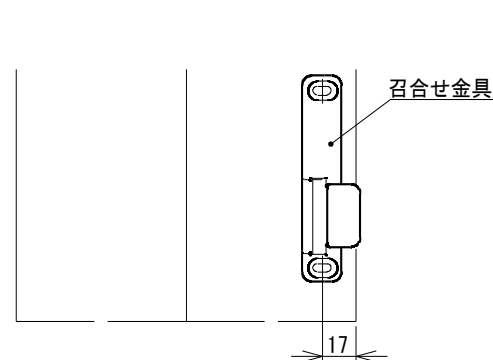
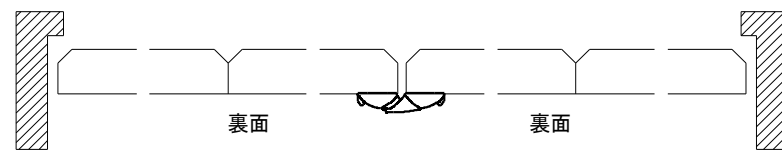
③ 扉の左右勝手を決め、裏面から取手取付け穴を
キリφ5で貫通させて、取手をビスで取付けて
ください。



【2枚折戸】



【4枚折戸】



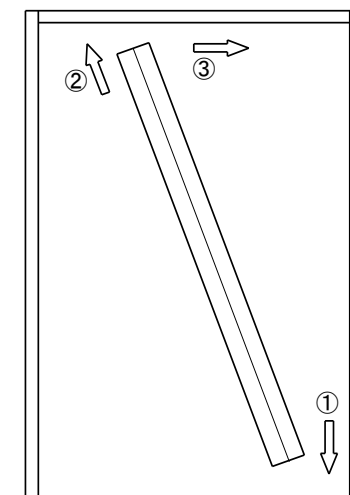
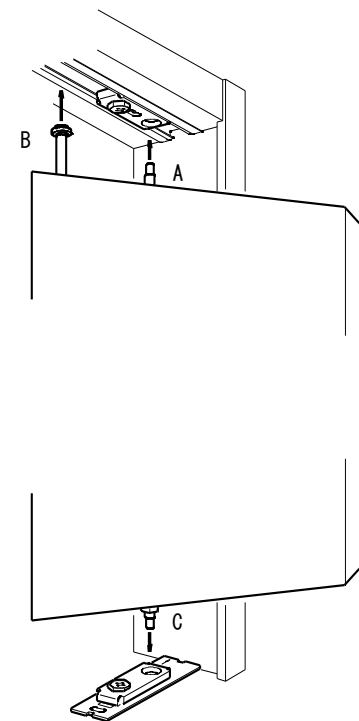
注意

扉を吊込んだ後、扉側の金具に合せて位置を決めてください。

3 扉の吊込み

右吊りの場合

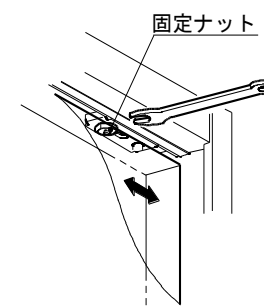
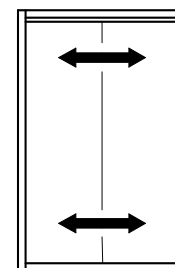
- ① ピボット吊元下(C)を軸受(下)に入れてください。
- ② 扉を斜めに傾けて、ピボット吊元上(A)を軸受(上)に入れ、ピボット戸先上(B)をレールに入れてください。
- ③ 扉を垂直に立てながら、軸受(上)とともに扉を移動させ、適切な位置で軸受の固定ナットを締めて固定してください。



4 扉の調整

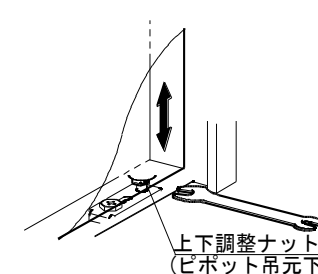
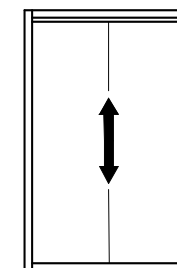
左右調整

- ① 軸受を左右にずらして調整してください。



上下調整

- ① ピボット吊元下の上下調整ナットを、調整スパナで回して調整してください。



使用上のご注意

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。